



川越市の取り組み





PEACE ORIZURU



PEACE ORIZURUとは、平和の象徴である「折り鶴」づくりを通して戦争や争いがない世界を実現し、広げていくことを目的として、東京2020組織委員会が主催した事業です。

川越市ではその趣旨に賛同し、2020年10月から約半年間折り鶴の募集を実施。市民の皆さんから集まった折り鶴を使用して、霞ヶ関カンツリー倶楽部のクラブハウスを飾りつけました。

日本の伝統的な文化である折り鶴を使った新しい「おもてなし」の形として、世界中から集まった選手たちに喜んでもらうことができました。





川越商工会議所と共同で、東京 2020 大会エンブレムのバナーフラッグを全国で初めて商店街に設置しました。中でも一番街では、地元の市民団体からのアイデアを受け、蔵造りの町並みに溶け込む木製プレートを作製。市内を訪れる観光客に対しても、大会の開催をアピールしました。

また、大会期間中には、川越市鉢物部会の生産農家の皆さんの協力を得て川越産の花を飾り、市内を鮮やかに彩りました。



市内装飾



大会全体の統一感を生むために作成されたデザインは、日本伝統の「かさねの色目」を意識した「紅、藍、藤、松葉、桜」の5種類で構成されています。開催前から大会期間中にかけて、市役所本庁舎や街中には5種類全てを、川越駅西口や笠幡駅駅前広場にはゴルフ競技会場のテーマである「藤」を使用し、飾りつけました。



オリンピックコンサートin川越

2015・2016・2018・2019年度 計4回開催
東京以外の地方都市での開催は川越が初



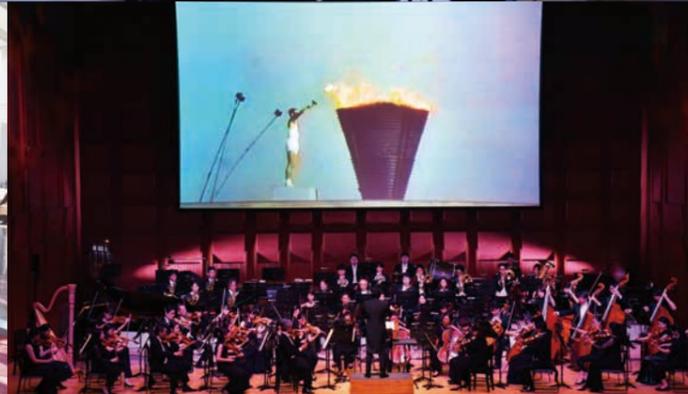
1894年のIOC（国際オリンピック委員会）設立を記念し、毎年6月23日は「オリンピックデー」に定められています。世界では、この日に合わせてオリンピックデーラン等のイベントが開催され、多くの人々にオリンピズムの精神を伝えてきました。オリンピックコンサートは、JOC（日本オリンピック委員会）が企画する日本独自の取り組みの一つです。

川越市では、川越商工会議所と連携して地方都市初開催を実現。2019年の開催時には、JOA（日本オリンピックアカデミー）の協力を得て、過去大会の聖火リレートーチとの記念撮影ブースも設置しました。



オリンピックデーラン

2017年度開催





オリンピック教室

オリンピックが教師役となり、自身の経験を語り、共に身体を動かすことを通してオリンピックの精神を生徒たちに伝えるJOC（日本オリンピック委員会）のプログラム。

- 2015年度
霞ヶ関西中学校
- 2016年度
霞ヶ関東中学校・川越西中学校
- 2017年度
大東西中学校・野田中学校
- 2018年度
霞ヶ関中学校・富士見中学校・鯨井中学校
- 2019年度
芳野中学校・東中学校・寺尾中学校・山田中学校



Count Down

大会延期前に実施



1年前



1000日前



500日前
霞ヶ関カンツリー倶楽部



メダリスト
宮下純一氏



「オリンピッククレガシーと
都市の活性化」

スポーツ講演会

2014~2018年度

演題「オリンピックの経験から
感じ取ったこと」
1992年ソウルオリンピック100m背泳ぎ金メダリスト
鈴木大地氏



アスリート・スポーツ交流会 in 川越

2017年度





その他イベント

川越青年会議所連携事業
食と音と灯りの融合～Kawagoe Remix～
生涯スポーツフェスティバル



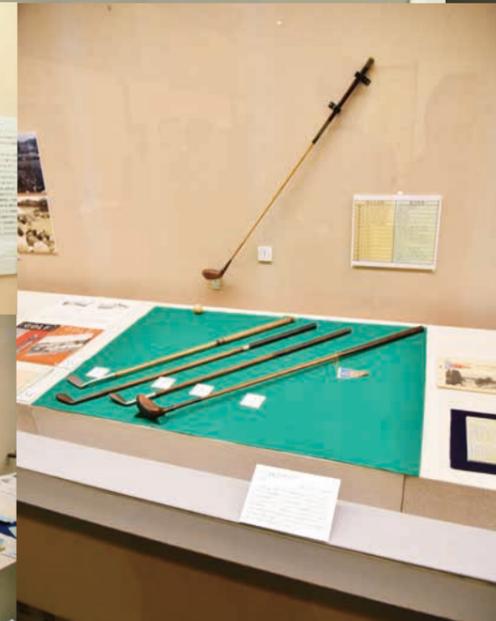
2020人で踊ろう！ 東京五輪音頭-2020-

2019/7/27 百万灯夏まつり
川越商工会議所連携事業



記念特別展

2021/7/17-9/5





パラ聖火ビジット

2021/8/19
パラリンピックの聖火を展示

聖火リレートーチ展示

2021/9/2-3





事前キャンプ協定

2019/2 タイ王国空手連盟と締結



川越市はタイ王国空手連盟と事前キャンプ協定を結び、タイ王国のホストタウンにも登録されました。

2019年夏、日本武道館で開催された国際大会に出場するため、タイ代表選手の事前キャンプを受け入れ、公開練習や試合応援など、川越市空手連盟の子どもたちと交流しました。

また、市内では埼玉在住タイ人クラブ等の団体が活動し、イベントや小学校での交流等に取り組みました。その他にも、選手への応援の手紙や似顔絵（えもてなし）を贈る等、様々な形で交流しています。



ホストタウン交流

東京2020大会の参加国との交流を図る国の制度



Best regards from Kawagoe City



未来への継承



日本で2回目の開催となる夏季オリンピック。

川越市内でのゴルフ競技開催。

この一生に一度とも言える東京2020大会の記憶を語り継ぎ、未来へ継承していくため、様々な取り組みを行っています。

川越市役所本庁舎正面玄関脇に設置された記念碑は、市内の4つのロータリークラブと8つの団体から寄贈されたものです。また、聖火リレーのスタート地点となった初雁公園やゴルフ競技会場の最寄り駅である笠幡駅には、それぞれの開催を記念した銘板を設置。市民の皆さんや川越市を訪れる観光客の皆さんに、大会開催の事実を末永く伝えます。

川越駅西口U-PLACE 3階には、ミライトワの像や聖火リレー Torchなどの記念品を展示し、いつでも大会の記憶に触れることができます。お近くにお越しの際には、是非、お立ち寄りください。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会川越市支援委員会

2014/11：東京2020オリンピック・パラリンピック
競技大会川越市支援委員会 設置

2016/ 7：東京2020オリンピック・パラリンピック
競技大会に向けた川越市基本方針 策定

2017/ 8：川越おもてなしプラン 策定

2018/ 7：川越おもてなしプランの重点取組 策定

● 会 長	川合 善明	川越市長
● 顧 問	桐野 忠	川越市議会議長
● 顧 問	小川 英規	川越警察署長
● 顧 問	中山 昌克	埼玉県川越比企地域振興センター所長
● 副会長	立原 雅夫	川越商工会議所会頭
● 副会長	糸原 恒久	公益社団法人小江戸川越観光協会会長
● 副会長	中野 英幸	川越商店街連合会会長
● 副会長	本間 幸治	川越市自治会連合会会長
● 委 員	神戸 光邦	公益社団法人川越青年会議所理事長
● 委 員	河野 哲夫	川越市スポーツ協会会長
● 委 員	今泉 博	一般社団法人霞ヶ関カントリー倶楽部総支配人
● 委 員	樋口 久子	日本女子プロゴルフ協会顧問
● 委 員	関口 俊一	川越市文化団体連合会会長
● 委 員	藤田 龍一	一般社団法人川越市医師会会長
● 委 員	中野 文夫	一般社団法人川越市歯科医師会会長
● 委 員	天野 勉	一般社団法人川越市薬剤師会会長
● 委 員	塩澤 修平	東京国際大学学長
● 委 員	久保 公人	尚美学園大学学長
● 委 員	矢口 悦子	東洋大学学長
● 委 員	三室戸 東光	東邦音楽大学学長

(2021/8現在)

川越市議会2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

● 委員長	小野澤 康弘	議員	● 委 員	柿田 有一	議員
● 副委員長	吉野 郁恵	議員	● 委 員	田畑 たき子	議員
● 委 員	伊藤 正子	議員	● 委 員	岸 啓祐	議員
● 委 員	明ヶ戸 亮太	議員	● 委 員	山木 綾子	議員
● 委 員	吉敷 賢一郎	議員	● 委 員	大泉 一夫	議員

(2021/8現在)

編集後記

「トーキョー」

そのひとことと共に「TOKYO 2020」の文字を掲げるジャック・ロゲ IOC 会長（当時）。喜びに沸き、満面の笑顔で抱き合う招致委員会のメンバーたち。約8年前に見た印象的なシーンは、今もまだ記憶に残っています。けれど、それはあくまでテレビの向こう側の出来事であり、オリンピックは自分の生活とは直接関係のない、遠い世界にあるものでした。恐らく多くの市民の皆さんも、似たような感覚を持っていたと思います。

ゴルフ競技が霞ヶ関カントリー倶楽部で行われることに決まり、川越が「会場市」の一つになったことで、私たちは、世界的なスポーツの祭典と言われるオリンピックと深い関わりを持つことになりました。それは、様々な巡り合わせが重なった結果であり、一種の奇跡であったとも言えます。オリンピックコンサートの開催やバナーフラッグの掲示等をはじめとする、約8年の間に積み重ねてきた全ては、川越が開催会場にならなければ存在すらしなかったものでした。

この記念誌を作るにあたっては、どのような紙面づくりをするかに頭を悩ませました。約8年間の取り組みをひとつひとつ取り上げ、事細かに報告することももちろんできたいでしょう。しかし、同じものを見たり同じ体験をしたりしても、人によって抱く印象は異なるもの。あんなにも遠い存在だったオリンピックが、こんなにも身近な場所である川越と関わりを持った奇跡のような時間に、皆さんが何を感じていたのか。それを思い出す一助となれる記念誌を作れたらと思い、写真を中心とした構成をとることにしました。気軽に、楽しんでご覧いただければと思います。

あなたの感じた「TOKYO2020」に、思いを馳せてみませんか？

川越市 オリンピック大会室職員一同

東京 2020 大会 川越市の記録

TOKYO2020 / KAWAGOE RECORDS BOOK

発行 2022年3月

発行者 川越市

総合政策部オリンピック大会室

埼玉県川越市元町1丁目3番地1

049-224-8811（代表）

（令和4年度以降、窓口は総合政策部政策企画課）

印刷・製本 朝日印刷工業株式会社

東京2020大会
TOKYO2020 / KAWAGOE RECORDS BOOK
川越市の記録